

Install FAX Service

ES-89 Excel
ES-89 Light

配線する信号は (E) 表示です。

配線する信号は (L) 表示です。

平成12年 8月31日 作成
平成15年 2月14日 更新

BOX No.314001

車両情報

日産 ブルーバードシルフィ

平成12年8月~

G10系

1/2ページ

ES-89 Light

Type

N.L. (キーレスエントリー装着車)

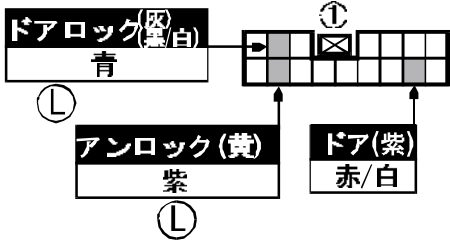
D.L. (キーレスエントリー非装着車)

Opt.

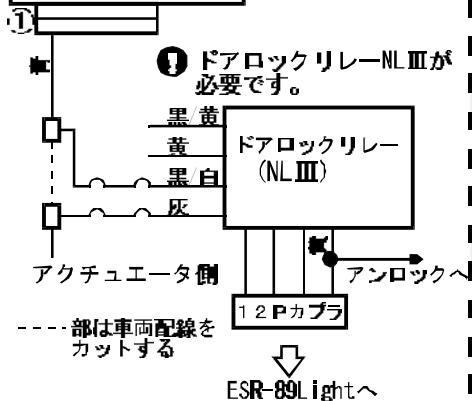
ドアロックリレーNLⅢ (EP070)

ドアロック・アンロック

グローブBOX左奥
リモコンエントリーC/U
16P白色カプラ



車両
コントロールユニット



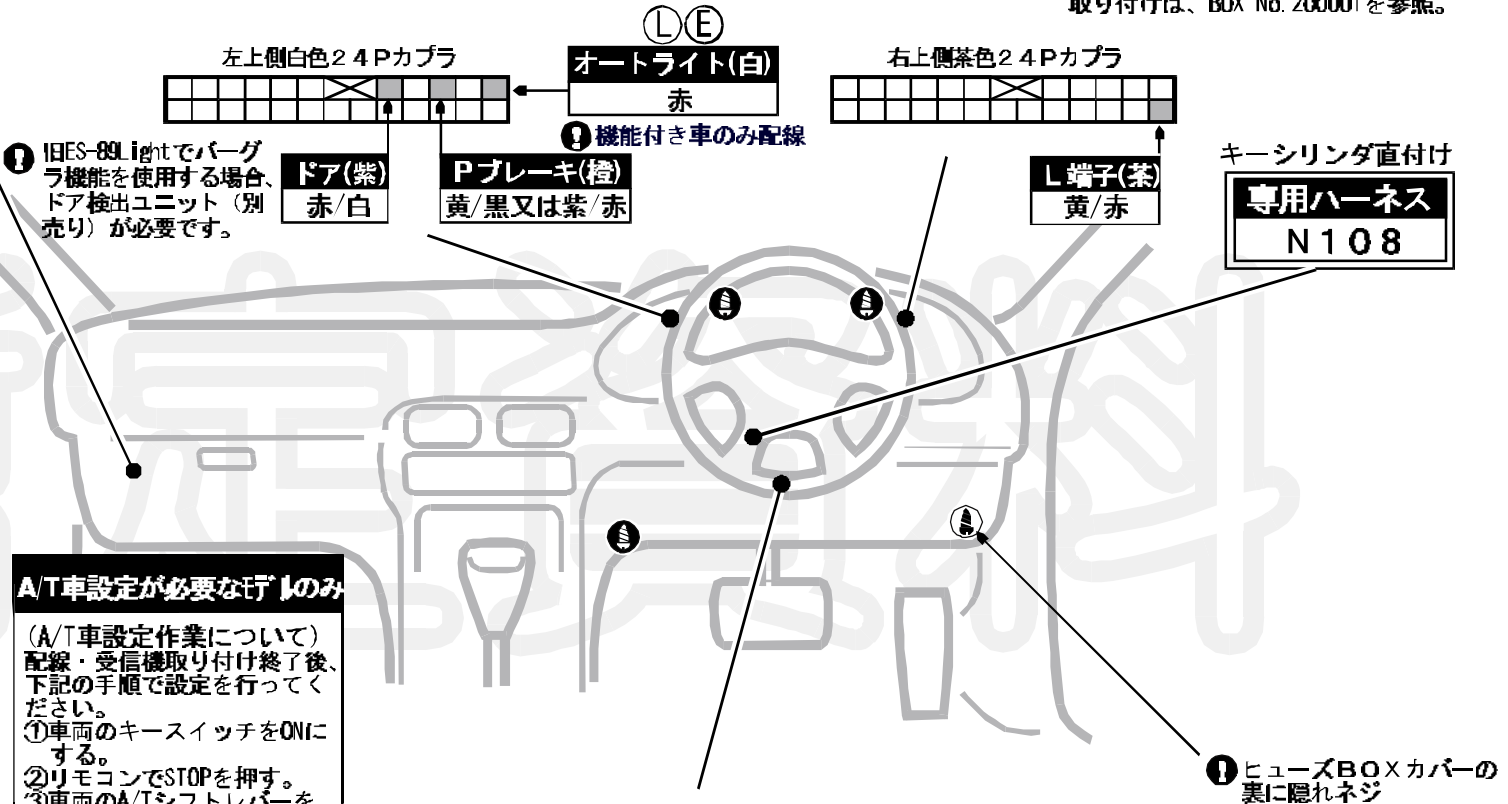
- ① アンロックは、ドアロックリレーから12Pカプラ間に中継している黄色配線に接続してください。(上図参照)
- ② ドアロックリレーの黄、黒/黄は配線せずに絶縁処理してください。

配線内容(受信機CN2線色)
車両配線色

止めネジ等
ナット ビス 隠れビス

① メーター裏の配線(このページ)は、平成12年8月~15年2月までの車両のみ。平成15年2月以降の車両は、2/2ページを参照のこと。

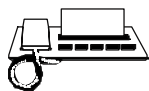
① IBLightは、ドアロックリレーNo.001/NLR(EP028)が必要です。取り付けは、BOX No.200001を参照。



A/T車設定が必要な行①のみ

(A/T車設定作業について)
配線・受信機取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。
① 車両のキースイッチをONにする。
② リモコンでSTOPを押す。
③ 車両のA/TシフトレバーをRレンジに動かす。受信機のアラーム音が変わった後(約3秒後)Pレンジに戻す。
④ 車両のキースイッチをOFFにしてキーを抜く。
⑤ 設定完了。
※設定作業をしないと、エンジンスターターでエンジンがかかりません。

① この資料は、メーカー発行の車両接続図をもとに作成してあります。実車での見取り結果ではありませんので、実際は異なる場合があります。取り付け時はこの図を参考にして、各信号をテスターで確認しながら配線してください。



Install FAX Service

ES-89 Excel
ES-89 Light

配線する信号は (E) 表示です。

配線する信号は (L) 表示です。

平成12年 8月31日 作成
平成15年 2月14日 更新

BOX No.314001

車両情報

日産 ブルーバードシルフィ

平成12年8月~

G10系

2/2 ページ

ES-89 Light

Type

N.L. (キーレスエントリー装着車)

D.L. (キーレスエントリー非装着車)

Opt.

ドアロックリレーNLⅢ (EP070)

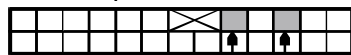
① メーター裏の配線：
平成15年2月以降の車両

※平成15年2月以降の車両
オートライト配線は必要ありません。(配線
しなくてもエンジンスターターによるアイド
リング停止後にライトが消灯するため)

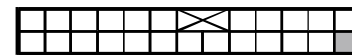
① Pブレーキ検出配線先の電圧は、エンジンを
始動させてからでないと測定できません。

① ファインビジョンメーター、及び4連メーターの車両

左上側白色24Pカプラ



右上側茶色24Pカプラ



① IIES-89 Lightでパーグ
ラ機能を使用する場合、
ドア検出ユニット(別
売り)が必要です。

ドア(紫)
赤/白

Pブレーキ(橙)
紫/赤

L端子(茶)
黄/赤

① 3連メーターの車両

左上側白色20Pカプラ



右上側白色24Pカプラ



Pブレーキ(橙)
紫/赤

① IIES-89 Lightでパーグ
ラ機能を使用する場合、
ドア検出ユニット(別
売り)が必要です。

ドア(紫)
赤/白

L端子(茶)
黄/赤

配線内容(受信機CN2線色)

車両配線色

① この資料は、メーカー発行の車両配線図をもとに作成してあります。実車での見取り結果ではありませんので、実際は異なる場合があります。取り付け時はこの図を参考にして、各信号をテスターで確認しながら配線してください。